

平成 21 年 6 月 10 日現在

研究種目：若手研究 (B)
 研究期間：平成 18 年度 ～ 平成 20 年度
 課題番号：18730275
 研究課題名 (和文) 産業のライフサイクルとサプライチェーンの動的戦略
 研究課題名 (英文) A Dynamic SCM Strategies in Industrial Life Cycle
 研究代表者
 樋口徹 (HIGUCHI TORU)
 研究者番号：70337426

研究成果の概要：

本研究の研究成果として、産業レベルのライフサイクルの中で、有効な SCM 戦略の枠組みを構築した。研究成果としては、国内外で 2 回の学会発表を行い、そして 3 本の学術論文 (国内雑誌) と 1 冊の著書 (海外) を執筆・刊行された。

交付額

(金額単位：円)

	直接経費	間接経費	合計
2006 年度	700,000		700,000
2007 年度	600,000		600,000
2008 年度	500,000	150,000	650,000
年度			
年度			
総計	1,800,000	150,000	1,950,000

研究分野：商学

科研費の分科・細目：3702

キーワード：サプライチェーン、VTR、ロジスティックス、SCM

1. 研究開始当初の背景

ライフサイクルに関する研究においても個別製品あるいは特定の製品シリーズなど比較的短期間の研究が主流となっている中で、産業レベルで技術革新や生産拠点立地の問題が軽視される傾向があった。

2. 研究の目的

技術革新や立地を踏まえた産業レベルのライフサイクルを分析し、有効な SCM 戦略を提唱することを目的とする。

3. 研究の方法

既存研究を通して枠組みを産業レベルの枠組みを整理し、ステージ分類を行い、ステージごとに技術・市場・生産拠点立地の動向を分析した。それを VTR の事例で当てはまり具合を検証した。

4. 研究成果

ライフサイクルの大半は日本企業によって独占的に開発・生産されてきた VTR は終焉を迎えつつあるので、技術革新や立地を踏まえた産業レベルのライフサイクルの枠組み

を例証するのに適していた。

5. 主な発表論文等

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

[雑誌論文] (計3件)

樋口徹、「ライフサイクル関連定量モデルの研究」、『作新総合政策研究』、第8号、pp. 19-31、2008年、査読無し

樋口徹、「国際海上コンテナ貨物の鉄道輸送がSCMに与える影響」、『作新総合政策研究』、第7号、pp. 65-72、2007年、査読無し

樋口徹、「VTR産業のライフサイクル」、『作新総合政策研究』、第6号、pp. 19-34、2006年、査読無し

[学会発表] (計2件)

2006年9月 日本経営学会(於:慶応義塾大学)『VTR産業のライフサイクルとSCM』
単独発表

2009年1月 Second International Workshop on Successful Strategies in Supply Chain Management (於:香港工科大学)
『Product Evolution and Diffusion Life Cycle for Consumer Durables』共同発表者 Dr. Marvin Troutt (Kent State University)

[図書] (計1件)

2008年3月 『Life Cycle Management in Supply Chains』Toru Higuchi and Marvin D. Troutt Idea Group Inc.

[産業財産権]

○出願状況 (計 件)

名称:

発明者:

権利者:

種類:

番号:

出願年月日:

国内外の別:

○取得状況 (計◇件)

名称:

発明者:

権利者:

種類:

番号:

取得年月日:

国内外の別:

[その他]

ホームページ等

6. 研究組織

(1)研究代表者

樋口徹 (Higuchi Toru)

研究者番号: 70337426

(2)研究分担者

()

研究者番号:

(3)連携研究者

()

研究者番号: